

日本初の草アートで阿蘇の元気を発信

せんねんまつり

「あそ千年祭」の開催について

熊本大水害からの阿蘇地域の復興機運を盛り立てるとともに、千年にわたる地域の営みで維持されてきた全国的にも類のない広大な草原を次世代へ継承していく契機とするため、阿蘇復興及び阿蘇草原の文化、自然、食をテーマとした「あそ千年祭」を下記の要領で開催します。

記

- 日時：平成24年10月27日（土曜日）10時～17時（予定）
28日（日曜日）10時～16時（予定）
※27日のオープニングイベントは12時より開始予定 ※小雨決行、荒天中止
- 場所：〔主会場〕
○月廻り公園（阿蘇郡高森町）
〔連携会場〕
○あそ望の郷くぎの（阿蘇郡南阿蘇村）
※「あそのみなみのあきまつり」開催予定（10月27日・28日）
○高森町町民グラウンド（阿蘇郡高森町）
※「高森町上色見復興祭」開催予定（10月28日のみ）
- 主催：あそ千年祭実行委員会
財団法人阿蘇地域振興デザインセンター、公益財団法人阿蘇グリーンストック、地元市町村代表（高森町、南阿蘇村）、熊本県（順不同）
- 後援：農林水産省九州農政局、国土交通省九州地方整備局、環境省九州地方環境事務所、阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村、西原村、阿蘇草原再生千年委員会、阿蘇草原再生協議会、阿蘇世界文化遺産登録推進協議会、阿蘇ジオパーク推進委員会、阿蘇地域世界農業遺産推進協議会、九州経済同友会、（社）九州経済連合会、熊本県商工会議所連合会、熊本経済同友会、熊本県経営者協会、熊本県中小企業団体中央会、熊本県商工会連合会、JA阿蘇、南阿蘇畜産農業協同組合、熊本県畜産農業協同組合阿蘇支所、熊本日日新聞社、NHK熊本放送局、RKK、TKU、KKT、KAB、FMK
- 出席者：熊本県副知事、高森町長
- 内容：阿蘇の復興と阿蘇草原再生の機運を高め次の千年に繋げるよう、3つのカテゴリーで市民力を結した祭典を展開

◇千年の草原が生む文化の祭典

(1) 草アート制作・展示

- ・草原の維持に不可欠な野焼作業を安全に行うために輪地切り（防火帯づくり）等で採取された草わらを用いたあか牛等の巨大オブジェの制作・展示（主会場、あそ望の郷）
※稲わらを用いた稲わらアート展は新潟市等で



（イメージ図）

実施されていますが、草わらを使ったアート展は全国初の試み

また、阿蘇の草原文化の一つ「草泊り」の制作・展示も行います。また、草アートで使用した草わらは堆肥として再利用を図る予定

※草アートの制作日数は7日間程度を予定し、延べ200人を超える地元阿蘇の住民や学生ボランティアの協力をいただく予定

(2) 阿蘇の伝統芸能や阿蘇の世界戦略を紹介する多彩なステージ（主会場）

- ・27日のオープニングでは、復興への祈りをこめて、子どもたちとゆるキャラたちによる草アート制作の最後の仕上げを予定。その後、子どもたちによる阿蘇の草原を未来に残すことを趣旨とした「阿蘇未来宣言」を予定
- ・その他、世界文化遺産登録の取組みや阿蘇ジオパークに関する〇×クイズなどを実施予定

◇千年の草原が育む食の祭典（主会場）

(1) あか牛の豪快BBQ

- ・草原の維持に大きな役割を担うあか牛の消費拡大の契機とするため、会場内で豪快なBBQを実施し、来場者に提供予定（両日とも午前・午後の2回ずつ、1回当たり約200人分を予定）

(2) 地元農業高校生の阿蘇の素材を使った新たな食品を紹介するブースの設置

※あそ望の郷くぎのでは、秋の収穫祭として、多彩な阿蘇産品を販売予定

◇千年の草原に感謝する自然の祭典（主会場）

(1) 草原に関する環境学習ブースの設置

- ・草原の現状や草原が持つ多面的な機能（水源涵養、生物多様性、地球温暖化への貢献）について分かりやすく理解できるブースを設置。また、草原維持再生を図るための取組みや、それらの活動を資金面から支える阿蘇草原再生募金の取組みを幅広く紹介。会場近くの阿蘇野草園を巡るネイチャーガイドも実施予定

(2) 防災減災ブースの設置

- ・来場者の防災減災意識を高めるため、熊本広域大水害の原因となった猛烈な雨（120ミリ/時間）を体験できる降雨体験装置や阿蘇地域の復旧にも活躍した排水ポンプ車を展示予定

※高森町民グランドでは、来場者にバルーンの体験搭乗を実施し、上空から先の大雷雨被害を受けた根子岳の様子などを観察してもらう予定

7 その他

◇南阿蘇鉄道株式会社の協力により、10月27日、28日には、午前と午後の各1本を「復興列車」として、立野駅⇒高森駅間の無料乗車を実施予定

◇主会場、あそ望の郷くぎの、高森町民グランド及び高森駅間はシャトルバスを随時運行予定

◇「あそ千年祭」に協賛する阿蘇地域の施設・店舗等で提示するだけで割引や特典サービスが受けられる「阿蘇復興くまモンカード」を販売し、カードの売上代金（カード原価分は控除）は阿蘇復興募金へ寄付する仕組みを検討中

※「あそ千年祭」の実施内容の詳細については、10月中旬にあらためてプレスリリースを予定しているほか、今後、あそ千年祭のホームページ（<http://aso1000.com>）などでも提供予定

お問い合わせ先

「あそ千年祭」実行委員会事務局（県地域振興課内）

担当：細山田・大和 内線 3533

電話：096-333-2135